

# VI

## 工事現場保安施設設置要領

# VI工事現場保安施設設置要領

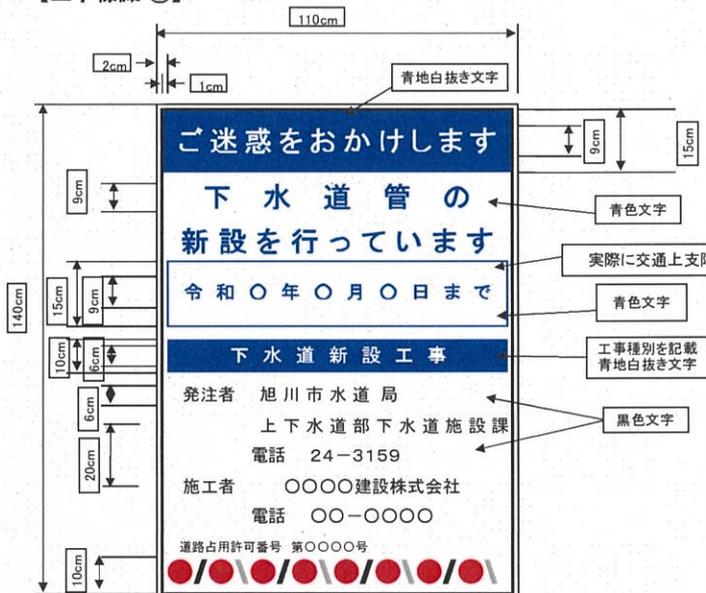
## 目次

工事標識標準図	3
安全施設設置標準図一覧表	4
安全施設の種類及び設置目的	5
安全施設標準設置図（生活道路）	6
安全施設標準設置図（幹線道路，片側交互交通）	7
安全施設標準設置図（幹線道路）	8
安全施設標準様式図（1）	9
安全施設標準様式図（2）	10
安全施設標準様式図（3）	11
安全施設標準様式図（4）	12
安全施設標準様式図（5）	13
安全施設標準様式図（6）	14
旭川市水道局キャラクター（カンタ君）マニュアル：カラー	15

## 工事標識

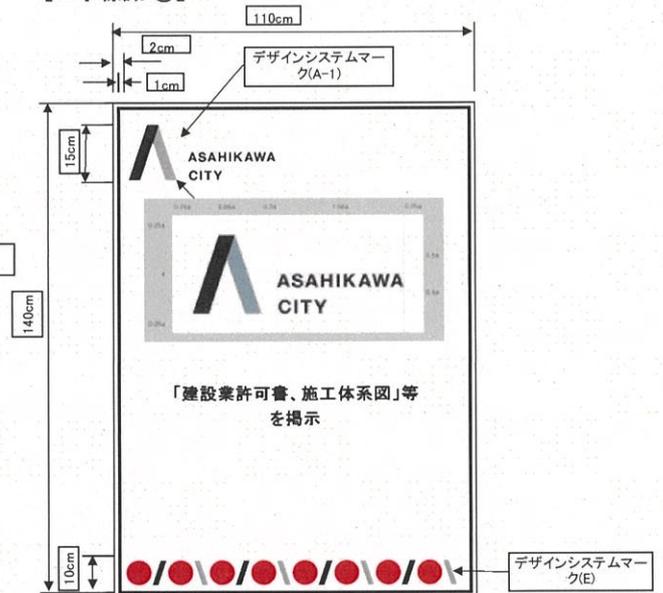
工事標識は下記を標準とし、これによりがたい場合は監督員と協議すること。

### 【工事標識①】



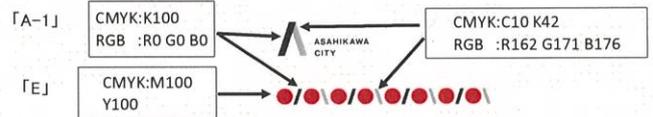
- ・材料は、針葉樹の2等材又はこれと同等以上のものを十分乾燥したもので、気温湿度の変化に耐えることができるものとし、その厚さは2.5cmとする。
- ・塗装は良質のペンキを2回塗るものとする。
- ・工事標識①の「ご迷惑をおかけします」等の文、工事名については青地に白抜き文字とし、「下水道管～を行っています」等の工事内容、期間については青色文字、その他の文字及び線は黒色、地は白色とする。
- ・工事標識の工事期限については、実際に交通上支障となる期間を記入する。
- ・工事標識①の「下水道管の新設を行っています」以外の表現については「汚水ますの新設を行っています」「下水道管の取替を行っています」「下水道管をなおしています」など、工事監督員の指示によるものとする。
- ・工事標識の設置期間は現場作業の着手日から完了日までとする。

### 【工事標識②】



- ・デザインシステムマークの利用における注意点  
当該マークを利用の際は、「縦横比を変更しない」、「傾けない」、「バランスを変えない」、「影等の要素を付加えない」、「視認性が悪い背景の上に配置しない」、「縁取りで表示をしない」、「組み方を変えない」、「部分的に色を反転させない」、「想定外の色を使用しない」ことについて留意すること。

- ・デザインシステムマークの配色について



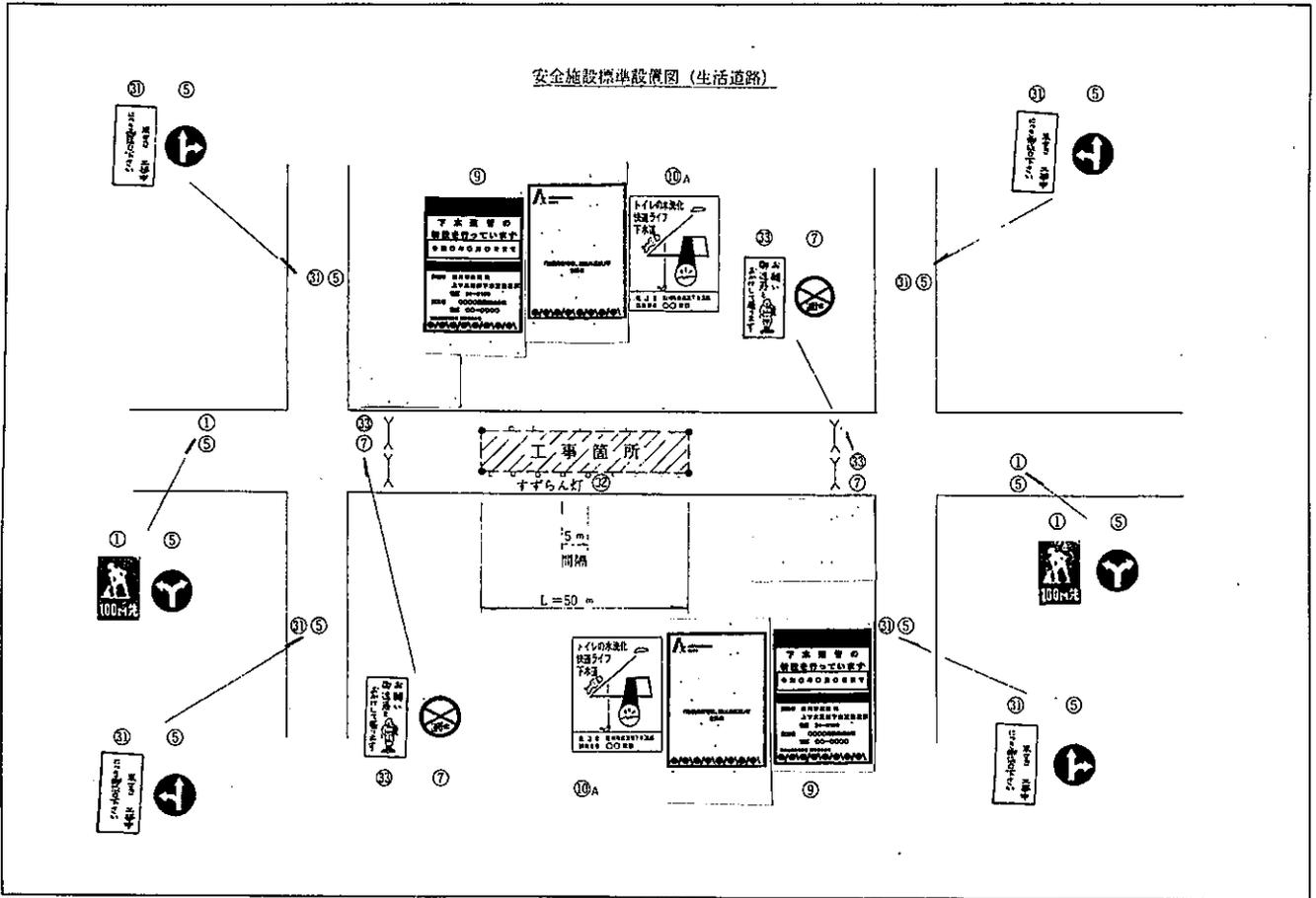
安全施設設置標準図一覧表

呼 称	車 線 数	作業箇所	昼・夜間作業別条件	摘 要
幹線道路 (片側交互通行)	2	片側全車線	a. 昼間作業 (夜間は施設を撤去)	
			㉑. " (夜間も施設を存置)	
			c. 夜間 " (昼間は施設を撤去)	
幹線道路	2	"	a. 昼間 " (昼間は施設を撤去)	
			㉑. " (昼間も施設を存置)	
			c. 夜間 " (昼間は施設を撤去)	
生活道路		全 車 線	㉑. 昼間作業 (夜間も施設を存置)	

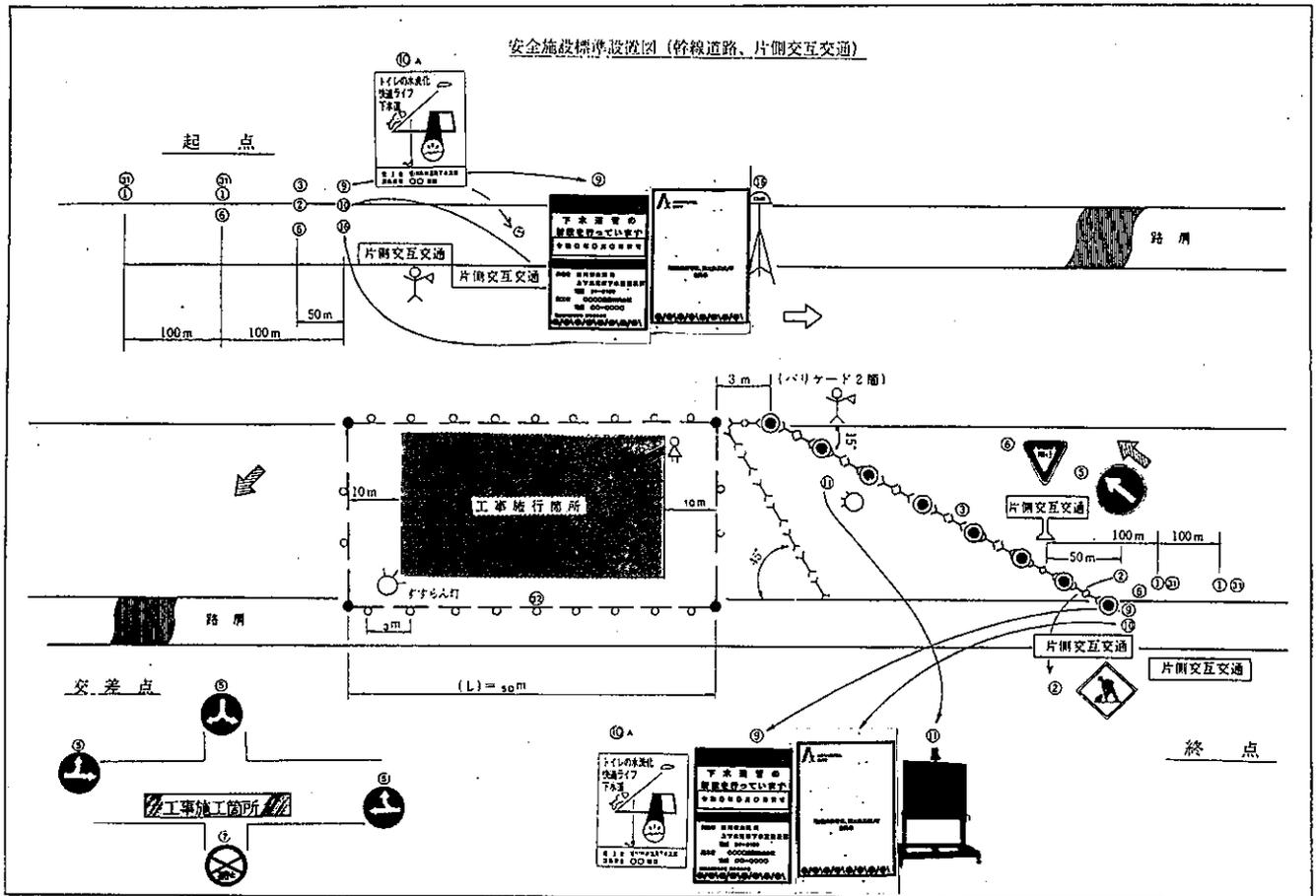
安全施設の種類及び設置目的

施設	記号	交通の誘導	立入禁止	場所の明示予告	交通指導	その他	摘要
工事箇所予告標示板	① ③			○			786 1,800 ①×1,170 ③×900
警戒標識(213)	②			○			
警戒標識(211) 又は(212)	③			○			
警戒標識(212-2)	④			○			
規制標識(311-E)	⑤	○			○		311-D, 311-A
規制標識(329)	⑥				○		
規制標識(301)	⑦						
片側交互交通標示板	⑧						
工事標識①②	⑨					○	
お願い標示板	⑩					○	
誘導標示板	⑪	○		○	○		
まわり道案内標示板	⑫					○	
まわり道標示板(120-A)	⑬					○	
保安灯(又はすずらん灯) カラーコーン	● ⑭	○	○	○			
歩道柵	— ⑮		○	○			
黄色回転灯	⊗ ⑯			○			
バリケード	▷◁ ⑰		○	○			砂袋等にて半固定されたバリケード
セーフテコーン	○ ⑱	○		○			
照明灯	☀ ⑲			○			300~500 W
交通整理員	⊿	○			○		
保安要員	⊿	○	○		○	○	
簡易信号機	⊠	○			○		
立入防止柵	●●●		○				すずらん灯 ⑳
							㉑

安全施設標準設置図 (生活道路)

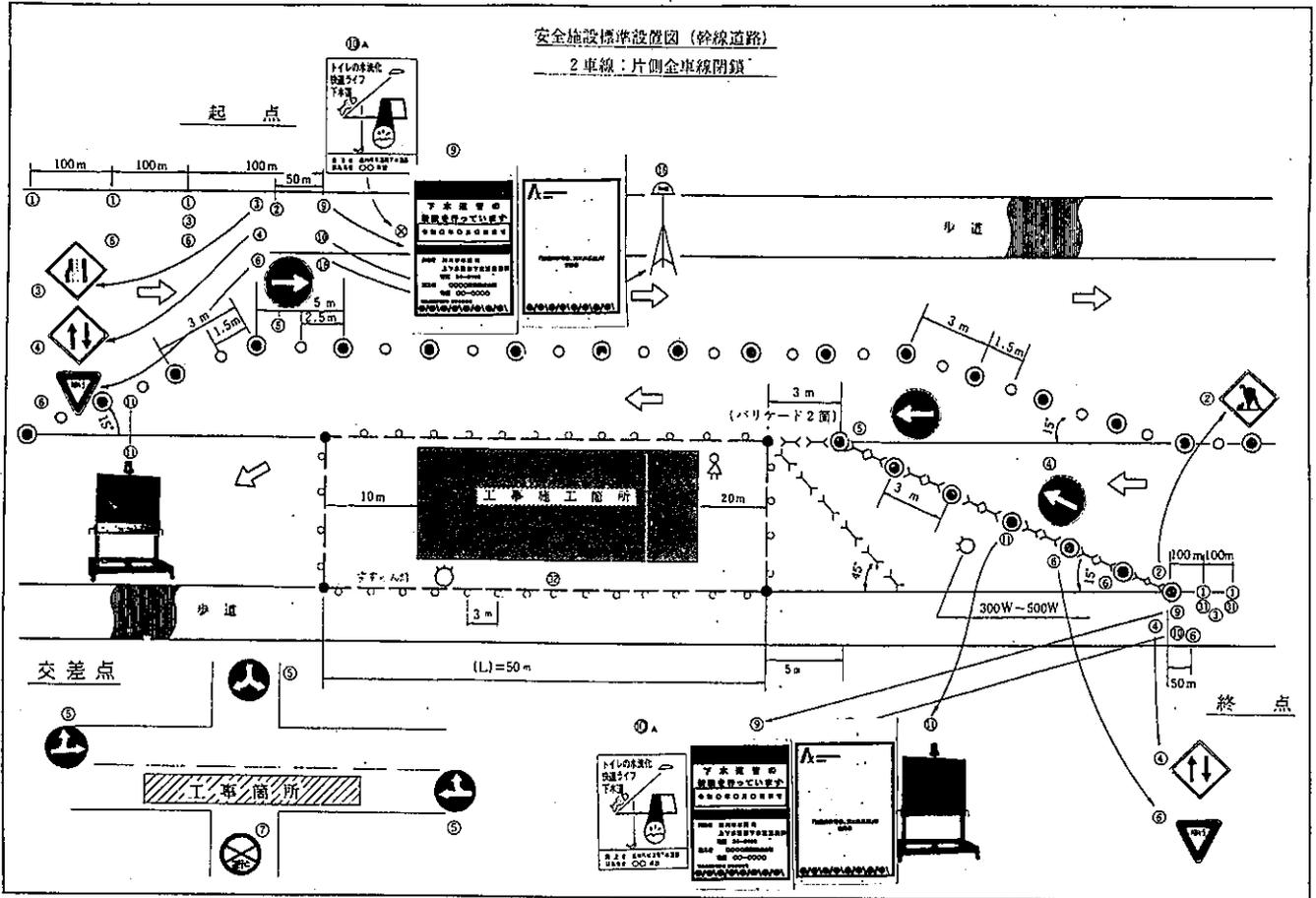


安全施設標準設置図 (幹線道路、片側交互交通)



安全施設標準設置図 (幹線道路)

2車線：片側全車線閉鎖

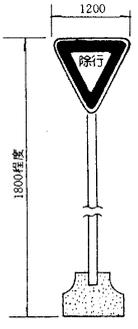
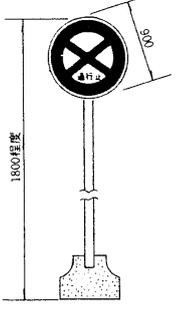
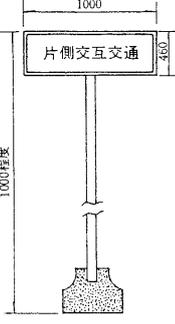


安全施設標準様式図 (1)

記号	①	②	③	④	⑤
名称	工事箇所予告標示板	警戒標識 (213)	警戒標識 (211) 又は(212)	警戒標識 (212-2)	規制標識(311-E) , (311-A) , (311-D)
様式 および 標準寸法 (単位mm)					
注	工事箇所予告標示は、地を青色、文字および図、縁を白色、反射シート、貼りつけとする。(固定式)	拡大率 1.6 倍を標準とする。(全面反射)	拡大率 1.6 倍を標準とする。(全面反射)	拡大率 1.6 倍を標準とする。(全面反射)	拡大率 1.5 倍を標準とする。(全面反射)

注意事項 1. 標識支柱コンクリート受台の形状寸法は30°(H)×30°(W)×30°(B)以上とする。

安全施設標準様式図 (2)

記号	⑥	⑦	⑧		
名称	規則標識(329)	規則標識(301)	標示板		
様式 および 標準寸法 (単位mm)	 <p style="text-align: center;">(329) 除 行</p>	 <p style="text-align: center;">(301) 通行止め</p>			
注	拡大率1.5倍を標準とする。(全面反射)	拡大率1.5倍を標準とする。(全面反射)	地を白色とし、縁及び文字を青色、反射式とする。(全面反射)		

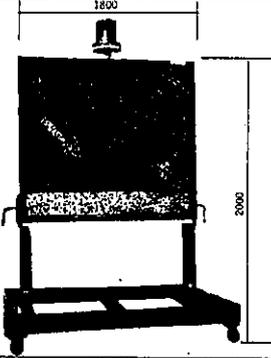
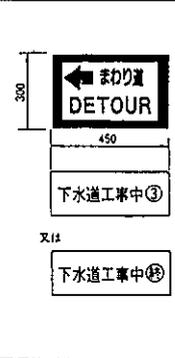
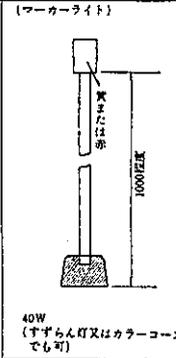
注意事項 1. 標示板支柱コンクリート受台の形状寸法は  
30\*(H)×30\*(W)×30\*(B)以上とする。

安全施設標準様式図 13)

記号	⑨		⑩	
名称	工事標識①	工事標識②	お願い標示板④	お願い標示板④'
様式 および 標準寸法				
注			(メラミン焼付) (固定式)	(メラミン焼付) (固定式)

注意事項 1. 標示板支柱コンクリート受台の形状寸法は 30“(H)×30“(W)×30“(B)以上とする。

安全施設標準様式図 (4)

記号		⑪	⑫	⑬	⑭
名称		誘導標示板	まわり道案内標示板	まわり道標識(120-A)	保安灯
様式 および 標準寸法 (単位mm)					
注		<p>(1) 内部照明するものとし矢印「⇨」は点滅式とする。</p> <p>(2) 標示板頂部には視認距離 200 m 以上の効果をもつ点滅式黄色注電灯を設置する。</p>	<p>(1) 色彩は、矢印を赤色、その他の文字及び記号を青色、地色を白色とする。</p> <p>(2) 枠の余白は 2 cm、緑線の太さは 1 cm とする。</p> <p>(3) 「まわり道450M」又は⇨の文字もしくはは記号に反射装填を施すものとする。</p> <p>(メラミン焼付、鋼製支柱付) (固定式)</p>	<p>字体、文字、地色は⑫に同じ</p> <p>(メラミン焼付)</p>	<p>(1) 確認距離夜間 150 m 以上の効果をもつものであること。</p> <p>(2) 保安灯の設置間隔は 3 m を標準とする。</p> <p>(3 V 特殊電池用、点滅球付)</p>

安全施設標準様式図 (5)

記号	⑮	⑯	⑰	⑱	道道占用許可工事標示板																									
名称	歩道柵 (路側用標識ポール)	回転灯	バリケード	セフティーコーン	工事標示板																									
様式 および 標準寸法 (単位mm)					<table border="1"> <tr> <td colspan="2">工 事 標 示 板</td> <td>10センチメートル</td> </tr> <tr> <td colspan="2">道 路 工 事 中</td> <td>10センチメートル</td> </tr> <tr> <td>工 事 名</td> <td>期 間 月 日 - 月 日</td> <td rowspan="2">140センチメートル</td> </tr> <tr> <td>承 認 (特 許) 番 号 部 局 種 別</td> <td>承 認 (特 許) 年 月 日 年 月 日</td> </tr> <tr> <td colspan="2">承 認 (特 許) を 受 け た 業 者 の 姓 名 及 び 氏 名 (営 業 人 名 簿 上 の 姓 名 以 外 の 姓 名 及 び 代 理 者 の 氏 名)</td> <td rowspan="2">10センチメートル</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(電 話 局 番 号)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">構 工 事 (型 基 局 番 号)</td> <td>20センチメートル</td> </tr> <tr> <td colspan="2">この 工 事 は、道 路 管 理 者 の 承 認 を 受 け た 工 事 (特 許 を 受 け た 道 路 占 用 に 付 け る 工 事) で す。</td> <td>10センチメートル</td> </tr> <tr> <td colspan="2">所 種</td> <td>土木現業所</td> </tr> </table>	工 事 標 示 板		10センチメートル	道 路 工 事 中		10センチメートル	工 事 名	期 間 月 日 - 月 日	140センチメートル	承 認 (特 許) 番 号 部 局 種 別	承 認 (特 許) 年 月 日 年 月 日	承 認 (特 許) を 受 け た 業 者 の 姓 名 及 び 氏 名 (営 業 人 名 簿 上 の 姓 名 以 外 の 姓 名 及 び 代 理 者 の 氏 名)		10センチメートル	(電 話 局 番 号)		構 工 事 (型 基 局 番 号)		20センチメートル	この 工 事 は、道 路 管 理 者 の 承 認 を 受 け た 工 事 (特 許 を 受 け た 道 路 占 用 に 付 け る 工 事) で す。		10センチメートル	所 種		土木現業所
工 事 標 示 板		10センチメートル																												
道 路 工 事 中		10センチメートル																												
工 事 名	期 間 月 日 - 月 日	140センチメートル																												
承 認 (特 許) 番 号 部 局 種 別	承 認 (特 許) 年 月 日 年 月 日																													
承 認 (特 許) を 受 け た 業 者 の 姓 名 及 び 氏 名 (営 業 人 名 簿 上 の 姓 名 以 外 の 姓 名 及 び 代 理 者 の 氏 名)		10センチメートル																												
(電 話 局 番 号)																														
構 工 事 (型 基 局 番 号)		20センチメートル																												
この 工 事 は、道 路 管 理 者 の 承 認 を 受 け た 工 事 (特 許 を 受 け た 道 路 占 用 に 付 け る 工 事) で す。		10センチメートル																												
所 種		土木現業所																												
注	<p>(1) 柱およびロープは、黒背の縞をほどこすものとする。</p> <p>(2) ロープの外径は12mm以上とする。</p> <p>(3) 柱間隔は約5mとする。</p> <p>(コンクリート台付)</p>	<p>確認路離200m以上の効果をもつ黄色回転灯とする。</p> <p>(三脚台～鋼管製メラミン焼付)</p>	<p>(エプロンの内黄色の部分が光る)</p>	<p>ラバー製、反射式(夜光)</p> <p>(黄色の部分が光る)</p>	<p>地色は白色とし、「道路工事中」を赤色、その他の文字及び線は紺色とすること。</p>																									

安全施設標準様式図 (6)

記号	㉑	㉒	㉓		
名称	工事箇所予告標示板	立人防止柵	工事箇所予告標示板		
様式 および 標準寸法 (単位:mm)		<p>寸法 1,300×1,800</p>			
注					



4原色刷りの場合

BL100% Y70% M70% Y100% Y100% Y30% M50% BL50% Y100%  
 M40% C100% M100% M20% M20% C20% M80% M80%  
 C20% C20%

A	B	C	D	E	F	G	H	I
14版 JIC ・582	14版 JIC ・335	14版 JIC ・222	14版 JIC ・157	14版 JIC ・86	14版 JIC ・522	14版 JIC ・25	14版 JIC ・549	14版 JIC ・306